

# 平成31年度事業計画

---

**NUC** 公益財団法人日本ユニフォームセンター



---

# 平成31年度事業計画基本方針

公益財団法人認定後の9期目となる、平成31年度については下記の基本方針に基づく事業計画とした。

## 【全体方針】

- 公益財団法人としてのコンプライアンス厳守(独占禁止法及び関係法令遵守)に基づく組織運営
- ESH(環境・安全・健康)を軸とした次世代型ユニフォームの調査・研究・開発と普及活動

## 【事業別方針】

### (公益事業)

1. 「2020年東京オリンピック・パラリンピック」向け開発試作品ユニフォームの発表
2. 「2025年大阪万博」向け博覧会ユニフォーム調査研究開始
3. 熱中症対策関連ユニフォームの調査研究普及活動
4. AI機能を見据えた、未来型ユニフォームの研究・開発

### (収益事業)

1. 公益事業活性化のための運営収入の確保
2. 特許・著作権関連の付加価値収入拡大

### (共通)

1. 独占禁止法及び関連法令等の知識向上
2. 環境変化に対応したNUC事務局機能の進化、高度化、人材育成
3. ITを活用した情報開示・活用(調査研究開発資料等)

## 【公1-1】情報誌の発行とウェブサイトの運営

情報誌(The UNIFORM) ■読者への訴求効果向上

- ①コンサルの実績紹介を充実させる（開発プロセスの開示やユーザー担当者の声など）
- ②着用企業への取材・調査に基づいた最新情報を掲載する  
（例：各企業のマタニティ特集など）
- ③誌面とWEBとの連携をはかる（QRコードなどでリンク）

ホームページ(WEB) ■広報コンテンツとしての役割を高める

- ①ホームページの全面改訂準備 「分かりやすい／動画コンテンツ／データベース」等
- ②シンプルで理解しやすい、情報発信を目指す
- ③動画コンテンツの充実をはかる

## 【公1-2】セミナー、展示会、ショー等の開催

■先端技術・最新情報をテーマとしたセミナー

- ①独占禁止法関連テーマ(継続)
- ②異業種の専門家講師(ブランディング・ウェアラブル他)

■波及効果が期待できる展示会に出展

ユニフォームに関連する異業種(建築・金融・ホテル・製造等)及び先進技術分野(環境、宇宙、防災、猛暑、コンピュータ等)へ、関連したユニフォームの提案を行う

## 【公1-3】人材・専門家の育成

■資格取得者の増加を目指す

- ①講習内容の充実(継続)
- ②遠隔地で受講できる講座システムの検討

■証明書の電子化と人材交流の場を作る

- ③資格認定カードの電子化と書類発行手続等データ管理へ移行
- ④国内の工場・産地(縫製、生地、附属等)の視察見学会など、人材交流の場を主催

## 【公1-4】国内外諸団体との連携

### ■関係諸団体・海外交流

- ①公正取引、高視認、防護、防災、環境リサイクル、宇宙関連、繊維関連検査機関など諸団体との連携(継続)
- ②海外視察(EU/アメリカなど先進ユニフォーム技術視察。他団体との視察共催の検討)

### 【公2-1】調査・資料収集

#### ■ターゲット・目的を明確にした価値ある調査

##### ①調査テーマ(案)

- ・総合的なユニフォーム「着る側・購入する側」の意識調査
- ・国内ユニフォーム「見る側」の意識調査（外国人が見た意識調査結果との比較）
- ・ターゲットを絞った小規模な調査 ※会員との共同調査・会員からの委託調査への協力

#### ■調査資料の効果的な公表と保存

##### ②調査結果の効果的な公表方法の検討

##### ③ユニフォーム資料閲覧室の充実(継続)

### 【公2-2】研究開発

#### ■時機を捉えた研究開発の充実(案)

##### ①「2020年東京オリンピック・パラリンピック」向け開発試作品ユニフォームの発表

##### ②「2025年大阪万博」向け博覧会ユニフォーム調査研究

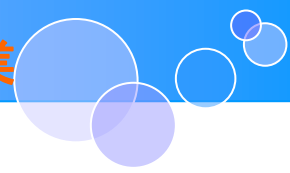
##### ③熱中症対策関連の研究開発(継続) 車椅子用冷却下着、洗える制帽、保冷ベスト、空調服等

##### ④ウェアラブルユニフォーム研究開発(継続)

##### ⑤ITと連携した新しい採寸システムの調査⇒研究開発の検討

##### ⑥救急隊の活動服に関する研究

##### ⑦その他、仕様書技術・パターン開発機能の技術向上をめざす(継続)



## 【公2-3】基礎研究助成

### ■研究助成制度の充実

①随時募集(継続)

②公募情報発信機能の強化(ホームページ関係諸団体との連携)等



## 【公3-1】診断・相談・助言

### ■診断・相談・助言レベルの向上と対象を広げる

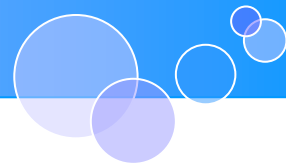
- ①特殊環境・危険な環境等で着用するユニフォームの改善
- ②ユニフォームに関する各種問題発生等クレーム処理への対応
- ③ユニフォームの改善・改良のための診断事業・改善プランニングの提案
- ④ユニフォーム制作の流れの各段階において相談できる窓口の運営

## 【公3-2】監修・指導

### ■ユニフォームの品質向上のための生産・流通に係る監修指導

- ①縫製指導、サイズ検査、素材品質管理指導などのアフターフォロー(継続)
- ②公的外部検品機関との連携で、検品監修レベルの向上を図る





## 収益事業 I. II. III.

I ユニフォームに関する知的財産権有効活用のための提供(ラベル等)

新NUCラベル作成(洗濯表示を兼ねたNUCラベル等)

II ユニフォームに関する物品の斡旋

III ユニフォームに関するデザインの提供

## その他の事業

・共益事業